

## 地域に貢献!「連携・協働活動」

五井小6年生が地域学習  
発表会を開催!

2月12日(火)玉井小学校体育館に於いて、6年生が地域学習発表会を行いました。大玉村のよさや課題をとらえて、小グループごとに「よりすばらしい村にするにはどうしたらよいか」を、様々な角度(美しい自然、きれいな村(美化)、みんなが住みやすい村等々12テーマ)から、見つけ、調べ、考え、まとめてプレゼンテーション形式で発表しました。村長さん始め、約30人の地域の方々も発表を聞きに参加していました。どの子も、6年間郷土について学び、考えたことをしっかりと述べていて、とても立派でした。(子どもたちのアイディアが村づくりに生かされるかも知れません!)



土曜日、長期休業中の学習支援活動

## 共に学ぶ「おおたま未来塾」

本年度も、土曜日や長期休業中を利用して「共に学ぶ『おおたま未来塾』」を実施しましたが下記のように無事終了することができました。ご指導をいただきました学習サポーターの皆様始め、保護者の皆様、先生方などたくさんの方々のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

### 【本年度実績】

#### ◇ 中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」<3年間の総復習、受験対策>

- 6月30日(土)～12月26日(水)の期間中全17日間(台風のため1日中止)
- 参加生徒39名、学習指導者(村講師)・学習サポーター(福島大学・大学院・教職大学院学生)17名
- 本年度の申込み生徒数は39名と多く、9月以降学習班を2班から3班に再編成して学習会を行いました。毎回10名前後の講師と8割以上の生徒が参加し、充実した学習会が開催され、生徒個々のレベルアップを図ることができました。参加者のアンケートの結果からも「講師の指導がとてもよかった」「授業内容がよく分かった」「もっと続けて勉強したかった」など好評で、効果的な事業の展開を図ることができました。次年度も早めに計画・準備をし、生徒の実態やニーズに応じたより充実した事業を実施していきます。



真剣に学ぶ大玉中学校3年生  
ことができました。参加者のアンケートの結果からも「講師の指導がとてもよかった」「授業内容がよく分かった」「もっと続けて勉強したかった」など好評で、効果的な事業の展開を図ることができました。次年度も早めに計画・準備をし、生徒の実態やニーズに応じたより充実した事業を実施していきます。

#### ◇ 小学生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」<1学期の復習、夏季休業の課題>

- 7月27日(金)、8月1日(水)【玉井小学校5、6年於 改善センター】  
7月30日(月)、8月2日(木)【大山小学校5、6年於 大山公民館】
- 参加児童23名、学習サポーター(学習支援ボランティア、村講師、福島大学教職大学院学生)12名



大山会場の様子

◦ 大山、玉井両会場合わせて参加者数は23名と少なかったのですが、児童は熱心に学習に取組み、4日間充実した学習活動を実施することができました。参加者のアンケートの集計結果からも、「サポートの教え方がよく、学習がかなり進んだ」「楽しく学習できた」「また参加したい」という感想がほとんどでした。地域の方々が主体となって、児童の学ぶ意欲を高め、学習の機会を積極的に提供する有意義な4日感でした。

今後は、夏季休業中の小学生の実態を考慮し、より参加しやすいような内容・方法を計画していきます。

# 地域学校協働本部だより

第3号  
平成31年3月19日(火)発行

大玉村地域学校協働本部(農村環境改善センター内)  
大玉村玉井字西庵183 TEL 0243-48-3139

平成30年度 学校・家庭・地域連携サポート事業

## 県北地区学校支援実践研修会から

平成30年11月27日(火)改善センターに於いて、県北地区学校支援実践研修会が開催されました。研修会には、県北地区内の学校関係者、PTA、社会教育行政関係者、コーディネーター、ボランティア等約50名が参加し、様々な立場から学校支援活動に対する生の声を交換し、継続的・安定的な学校支援活動を行うための方向性を確認し合いました。



1 講話「双方向の学校支援活動へ」双里義和氏  
(県教育庁社会教育課 社会教育主事兼指導主事)



2 事例発表 笹山仁子  
(学校支援コーディネーター)



3 パネルディスカッション「継続的・安定的な学校支援活動を行うために」

【パネラー】今野裕三氏(地域連携担当教職員)  
笹山仁子、佐瀬桂子氏(学校支援ボランティア)  
佐久間敏彦氏(福島市教育委員会生涯学習指導員)

【コーディネーター】佐藤勇人(統括・地域コーディネーター)



4 グループ協議「継続的・安定的な学校支援活動を行うために」(参加者全員)  
～ それぞれの現場が抱える課題を出し合い、意見を交換する～

研修会の概要は県北教育事務所のホームページ(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70110a/>)に掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

## 学校支援活動

3学期実績：ボランティア登録数 126名  
活動要請件数 79件、活動延べ人数 559名  
平成31年3月19日現在

今年度も、各校園で地域の方の知識や経験を生かした授業や活動が数多く実践されました。地域の方々が子どもたちの学習、活動に直接関わることで、お互いに交流しながら、双方の学びをより深めることができました。3学期に行われた主な活動を紹介します。

ボランティアの皆様には、この一年間学校支援ボランティア活動にご理解ご協力をいただきありがとうございました。次年度もよろしくお願ひいたします。

### 読み聞かせボランティア活動

玉井小学校で年間36回、大山小学校では年間35回読み聞かせ活動を行いました。絵本は、ボランティアさんが選んだ本を読んでいただいている。例えば、「はだかの王様」「泣いた赤おに」「きせきの一本松」「ドライブにいこう」などです。子どもたちもとても楽しみにしています。ボランティアさんも読み終わって子どもたちの感想を聞くのが楽しみになっています。



玉井小学校の読み聞かせの様子

両小学校登下校時に「見守りボランティア」の方が児童の通学を見守ってくださっています。こうして地域の方に見守ってもらい子どもたちの安全が保たれています。

### 見守りボランティア活動



### 参観日の預かり・見守り活動

両小学校の授業参観日のPTA総会や学級懇談会時に児童の預かりや見守りをボランティアさんにお願いしています。宿題をみてくださったり、一緒に遊んでくださったり、読み聞かせをしてくださったりしています。



大山小学校の様子

### 買い物体験の引率

班ごとに分かれた子どもたちが、ボランティアさんに見守られながら買い物をしました。  
おうちから頼まれたものは買えたかな？



玉井幼稚園児の買い物体験活動

### ひな祭り会のちらし寿司づくり

大山幼稚園で行われた「ひな祭り会」でちらし寿司作り、配膳、片付けをしました。元気いっぱいの園児達と一緒に食べちらし寿司はとってもおいしかったです。



自分で上手に配膳しました

## 放課後子ども教室

今年度の放課後子ども教室は、3月8日(金)の合同交流会をもちまして無事終了することができました。今年度は、ボランティアの皆さんからいただいた多くのアイディアをもとに、指導員として中心になって進めていただくことで、さらに充実した内容の子ども教室となりました。また、様々な活動を通して、子どもたちの成長する姿を確認できたことが、何よりうれしいことでした。また、保護者の皆様にも「保護者ボランティア」として活動のお手伝いをしていただきなど、大変お世話になりました。来年度もより一層地域の方々と協力し合い、様々な意見を取り入れながら、地域全体で子どもたちの成長を促し、見守っていけるよう教室運営に力を入れていきたいと思います。一年間、子ども教室の運営にご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

### 大山教室



1本のひもから作ろう



ラッキー腕相撲



簡単！メロンパン作り



ビーンボーリング

### 合同交流会より

楽しい1年間の活動でした！ 来年も楽しみです！



背中伝言ゲーム



カップインボール



感謝の会